

体験型学習としての戦争遺産ツアーの効果 アンケート調査

東海大学 経営学部 観光ビジネス学科 観光街づくり研究室 准教授 高野誠二

更に興味を持ってもらうためにどうすれば良いか、「体験型」学習の効果はどのようなものか、という視点で研究や授業での活用を目指し、今後の戦争遺産ツアーの改善にも役立っています。アンケートへのご協力をお願いいたします。

< 1 >性別に○をつけてください。

男性 / 女性

< 2 >年齢区分の該当するものに○をつけてください。

39歳未満 / 40~49歳 / 50~59歳 / 60~69歳 / 70~74歳 / 75~79歳 / 80~歳

< 3 >職業（元職業）は何でしょうか？ [

]

< 4 >今回の戦争遺産ツアー以前にこの10年程度の中で、戦争遺産や戦争に関する資料館・博物館などを訪問したというような経験がありますか？

ある / ない

< 5 >今回の戦争遺産ツアー以前にこの10年程度の中で、戦争や平和に関すること以外に、何かを体験型で学習したり見学したりした経験（つまり自分で本やTVを見たり、授業や話を聴く以外の学習方法）がありますか？
例えば、博物館の訪問、工場や建設現場といった産業の見学…など。

ある / ない

「ある」との答えの場合、それはどんな体験型の学習でしたか？

< 6 >戦争や平和について今回のツアーのように体験型で学習することは、非体験型の学習（本やTVを見たり授業や話を聴く）に比べて、学習効果はどうでしょうか？ 該当する効果の大きさの数字に○をつけてください。

効果小さい ⇔ 効果変わらず ⇔ 効果大きい
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

※表面・裏面の両方があります

